

みんなで乗ろう!

# とちぎの公共交通

鉄道やバス、タクシーといった公共交通は、私たちの日常生活に欠かせない移動手段。しかし、自家用車に依存したライフスタイルなどにより、その利用者は減少の一途をたどっています。そこで、今回は、公共交通の維持・充実に向けた県の取り組みについてご紹介します。

## 公共交通の役割と現状

近年は、高齢者による自動車事故が増えており、運転免許証を返納する高齢者も増加しています。公共交通は、こうした高齢者をはじめ、障害者・妊産婦・自動車を運転できない学生などの“足”として、地域住民の日常生活を支えています。また、一度に多くの方を輸送できるメリットを生かすことで、交通渋滞の緩和や環境負荷の軽減などに役立っています。

さらに、効率的な公共交通ネットワークが整備され、利便性の高い地域では、買い物や観光等により多くの方が集い、“まち”ににぎわいが生まれるなど、公共交通は地域社会の活性化にも貢献しています。



通学客などにぎわう第三セクター鉄道 高齢者が利用するデマンド交通 鉄道駅のバリアフリー化

一方で、栃木県は全国有数の“クルマ社会”ということもあり、公共交通の利用者が減少しており、多くのバス路線が存続の危機にあります。

今後、人口減少や高齢化のさらなる進展が見込まれる中においては、地域の特性や交通需要に応じて多様な交通手段を組み合わせ、「すべての人にとって安全・安心・快適な公共交通ネットワークづくり」を進めていくことが重要です。

## 「とちぎの公共交通」の今

- **高齢者の免許返納者数**  
299人(H20) ↗ 3,772人(H28)  
※8年間で10倍以上に増加
- **乗合バス利用者数**  
39.4万人(S44) ↘ 5.6万人(H28)  
※ピーク時から約7分の1に減少
- **民間バス運行系統数**  
707路線(S44) ↘ 264路線(H28)  
※ピーク時から約3分の1に減少

県では、交通事業者・国・市町などと連携し、県内各拠点を結ぶ第三セクター鉄道や民間路線バスの運行、地域におけるコミュニティバスやデマンド交通の運行、鉄道駅や路線バスのバリアフリー化などの支援に取り組んでいます。

## 県内の公共交通ネットワークの維持・充実に向けた県の新たな取り組み

### ●ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの導入支援

鉄道やバスと共に重要な公共交通の一つであるタクシーは、乗る時間や場所を選ばないという特徴があります。中でも、乗り口が広く、スロープも備えたUDタクシーは、高齢者・障害者・妊産婦などが楽に乗降でき、車いすや大きな荷物も積めるなど、“人に優しい”乗り物です。

県では、年齢・障害などの有無にかかわらず、地域住民はもとより観光客も含め、誰もが利用しやすいUDタクシーの導入を支援しています。

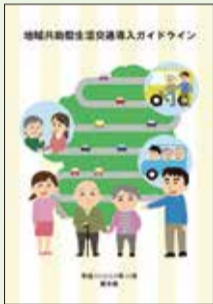


誰もが乗降しやすいUDタクシー

### ●「地域共助型生活交通」の導入促進

中山間地域等では、路線バスの減便や廃止が進み、日常生活の移動手段の確保が課題となっています。

こうした中、県では、中山間地域等において地域住民などが主体となって運営できる新しい生活交通(地域共助型生活交通)の導入に向け、ガイドラインを策定するなど、「地域共助型生活交通」の導入促進に取り組んでいます。



### ●「芳賀・宇都宮LRT」の整備支援

宇都宮市と芳賀町では、2022年3月の開業を目標に、JR宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地付近までの約15キロメートルを優先整備区間とし、「芳賀・宇都宮LRT」の整備を進めています。

「芳賀・宇都宮LRT」は、県央地域の東西方向における新たな公共交通軸として、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークづくりに重要な役割を果たすとともに、県内各地への幅広い波及効果などをもたらすことが期待されており、県では財政・技術の両面からその整備を支援しています。

## LRT (Light Rail Transit) とは

次世代型の路面電車システムのことです。低騒音・低振動で乗り心地が快適であり、専用レールで時間どおりに運行するなどの優れた特徴があります。また、環境負荷が小さく、バリアフリーなどにも対応しています。

将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークづくりを進めるためには、オールとちぎで公共交通を創り、守り、育てていく必要があります。

それぞれのライフスタイルの中で、できる範囲で公共交通を利用してみませんか。

## 整備が進む「芳賀・宇都宮LRT」

「芳賀・宇都宮LRT」は、今年6月にJR宇都宮駅東側で工事に着手したのを皮切りに、清原工業団地内や鬼怒川橋りょう部などにおいて、順次工事が行われています。また、広く県内外を対象としたアンケートを経て、7月には車両デザインも決定するなど、着実に整備が進められています。

今後は、「芳賀・宇都宮LRT」と路線バスなどの乗り継ぎがスムーズにできるよう、トランジットセンター(乗継施設)の整備、バスネットワークの再編、交通ICカードの導入などが合わせて進められる予定です。



アンケートを経て決定した車両デザイン トランジットセンター(イメージ)

LRTについて詳しくは

※宇都宮市資料から作成



【問合せ】県交通政策課 ☎028-623-2522

県広報番組  
とちぎテレビで  
放送中!



- 11/ 4:とちぎものづくりフェスティバル2018
- 11/11:とちぎ未来アスリートプロジェクト
- 11/18:小児在宅医療
- 11/25:食品ロスの削減

知って納得!なるほどと思える栃木県の情報をお伝えします!  
日曜9:00~9:15 月曜19:30~19:45

※両番組のバックナンバーは



- 11/ 5:とちぎの日本遺産を満喫!
- 11/12:とちぎのリーディングブランドを満喫!
- 11/19:おもちゃのまち 壬生を満喫!
- 11/26:とちぎのご当地うどんを満喫!

とちぎ未来大使などのリポーターが、栃木県の魅力を満喫します!  
月曜19:30~19:45 木曜20:00~20:15

☎028-623-2190